

図 1 高田2号墳における発掘トレンチの配置



図 2 15 トレンチの全景写真 (南西から)

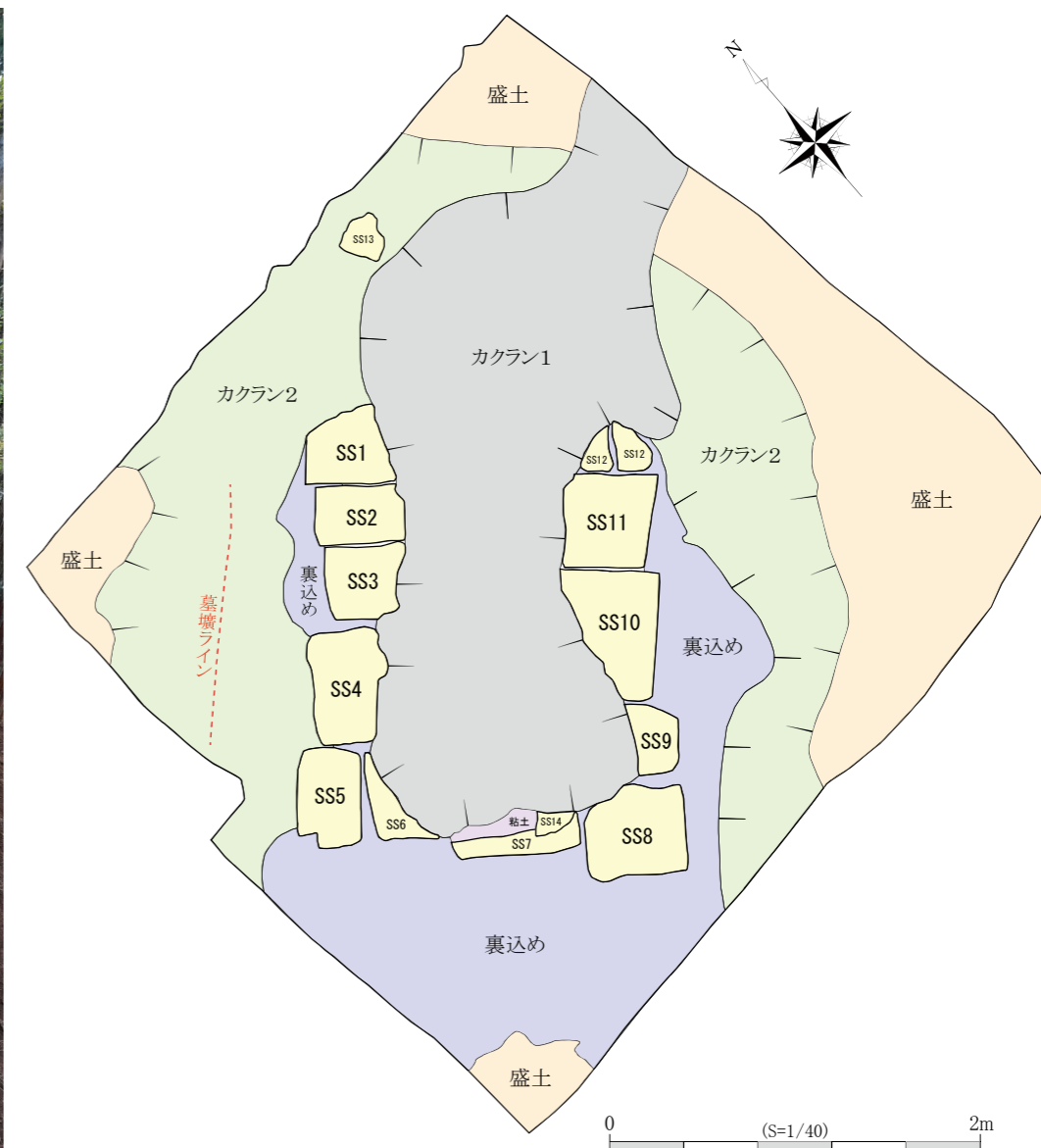


図 3 15 トレンチ (第5次調査) の平面模式図

(1) 高田 2 号墳の調査概要

早稲田大学東アジア都城・シルクロード考古学研究所と芝山町は、2022 年 10 月 24 日～11 月 6 日の期間、千葉県山武郡芝山町に位置する高田 2 号墳の発掘 (第 5 次) 調査を実施しました。2011 年の測量・GPR 調査の際、後円部中心に埋葬施設と思われる反応を確認し、2012・2013 年の発掘調査で箱式石棺の一部を検出したため、本年の調査では箱式石棺の全面調査 (図 1: 15 トレンチ) を行いました。

箱式石棺は、凝灰質砂岩の切石で構築されていました (図 2・3)。大きく 2 回の盗掘を受けていたようで、カクラン 2 は

蓋石を外した古い盗掘、カクラン 1 は中心部分を大きく破壊した新しい盗掘と推定しています。カクラン 1 によって石棺内部には黒い土が溜まっている状態です。カクラン 2 の一部を発掘したところ、墓壇が確認でき、石棺周囲には裏込め土も検出されていますので、蓋石以外の壁体は残存していると予想できます。旧表土上の盛土から掘り込んでローム層まで達する墓壇を掘削し、箱式石棺を構築しているようです。なお、カクラン 1 からは床石と思われる片岩の破片が出土しており、砂岩と片岩を組み合わせた埋葬施設と思われます。

(2) 今後の予定

2022 年の調査では、箱式石棺の上面を検出しました。今後は盗掘の痕跡と思われるカクラン 1・2 を発掘して、箱式石棺の内部の様子を明らかにする予定です。

(3) 既報告のリンク

以下の概報を、早稲田大学リポジトリで公開しています。  
 (第 1 次調査) <http://hdl.handle.net/2065/36999>  
 「千葉県芝山町高田 2 号墳の測量調査」  
 『早稲田大学大学院文学研究科研究紀要』 57

(第 2 次調査) <http://hdl.handle.net/2065/39290>  
 「千葉県芝山町高田 2 号墳の発掘 (第 2 次) 調査」  
 『早稲田大学大学院文学研究科研究紀要』 58

(第 3・4 次調査) <http://hdl.handle.net/2065/41286>  
 「千葉県芝山町高田 2 号墳の発掘 (第 3・4 次) 調査」  
 『早稲田大学大学院文学研究科研究紀要』 59